

県政調査計画書

令和6年2月15日

神奈川県議会議員

殿

会派名 日本維新の会神奈川県議会議員団

団長名 さとう 知一

県政調査を次のとおり計画しましたので、よろしくお取り計らいください。

| | |
|--------|--|
| 1 調査議員 | (調査団長) <u>さとう 知一</u> (団 員) <u>日浦 和明 松川 正二郎</u> <u>片桐 紀子 添田 勝</u> <u>阿部 将太郎</u> |
| 2 調査目的 | 大阪府で2025年に開催される「2025大阪・関西万博」は、世界中から英知が集まり地域活性化の観点からも大きな起爆剤となるものである。これら万博に係る取組を調査し、本県の地域活性化の施策の参考とする。 また、大阪府の先駆的な教育無償化に係る取組を調査し、本県の教育の施策の参考とする。 熊本県では、令和5年に設置された「熊本県防災センター」において、熊本地震を教訓とした、経験に基づいた防災に係る取組を調査し、また、重要文化財である熊本城の復旧工事状況も調査し、今後の本県の防災対策の参考とする。 |
| 3 調査期間 | 令和6年3月27日 ～ 令和6年3月29日 |
| 4 調査地 | 大阪府、熊本県 |
| 5 調査項目 | (1) 2025大阪・関西万博について 大阪府では2025年に、「2025大阪・関西万博」が開催される。万博は世界中から英知が集まり、地域活性化の点からも大きな起爆剤となる。万博の世界の先端技術や新たなアイデアを創造・発信する場や開催する都市として、どのように地域活性化につなげていくかを調査し参考とする。 (2) 大阪府における教育の無償化について 大阪府における私立と公立高校が、所得制限な |



| | | | | | | | | | |
|--------------|---|--------------|-----------|------------|-----------|---------|----------|-------|-------|
| | <p>く完全無償化を段階的に推進していく先進的な取組を調査し、本県における教育無償化の取組の参考とする。</p> <p>(3) 熊本県防災センターについて 令和5年に完成した最先端の防災技術を保持する防災センターで、災害の経験から得た教訓や災害対策対応のノウハウを体験しながら学び、本県における防災対策の参考とする。</p> <p>(4) 熊本城の復興状況について 防災センターで学んだことを踏まえて、熊本城の復興状況について調査し、当時の被害状況や想定、歴史的建造物の耐震化などを調査し、本県の防災対策の参考にする。</p> | | | | | | | | |
| 6 経費の概算額 | <table border="0"> <tr> <td>1人当たりの議員旅費 …</td> <td>146,970 円</td> </tr> <tr> <td>内訳 交 通 費 …</td> <td>113,610 円</td> </tr> <tr> <td>宿 泊 費 …</td> <td>33,000 円</td> </tr> <tr> <td>雑 費 …</td> <td>360 円</td> </tr> </table> | 1人当たりの議員旅費 … | 146,970 円 | 内訳 交 通 費 … | 113,610 円 | 宿 泊 費 … | 33,000 円 | 雑 費 … | 360 円 |
| 1人当たりの議員旅費 … | 146,970 円 | | | | | | | | |
| 内訳 交 通 費 … | 113,610 円 | | | | | | | | |
| 宿 泊 費 … | 33,000 円 | | | | | | | | |
| 雑 費 … | 360 円 | | | | | | | | |

* 日程表を添付する。

県政調査日程表

| 日 | 月日(曜) | 調査地 | 現地時間 | 交通機関 | 調査箇所及び調査内容 |
|---|-------------|----------------|----------------|---|--|
| 1 | 3/27 (水) | 大阪府 | 午前 午後 | 新幹線 公共交通 機関等 | 移動(新横浜→新大阪) ●視察1「大阪府庁(咲洲庁舎)」 ・大阪万博の地方創生推進の取組み状況について ＜大阪市内泊＞ |
| 2 | 3/28 (木) | 大阪府 熊本県 | 午前 午後 午後 | 公共交通 機関等 航空機 公共交通 機関等 | ●視察2「大阪府庁(本庁舎)」 ・大阪府における教育無償化の取組み状況について 移動(伊丹空港→熊本空港) ●視察3「熊本県防災センター」 ・災害対策の最先端の取組み状況について ＜熊本市内泊＞ |
| 3 | 3/29 (金) | 熊本県 | 午前 午後 | 公共交通 機関等 航空機 | ●視察4「熊本城」 ・熊本城の復興状況から災害対策の取組について 移動(熊本空港→羽田空港) ※羽田空港到着後解散 |

県政調査計画審査結果

県政調査計画について審査したところ、結果は次のとおりでした。

| | | |
|---------|--------|----------------------|
| 調査実施議員名 | (調査団長) | さとう 知一 |
| | (団 員) | 日浦 和明 片桐 紀子 |
| | | 松川 正二郎 添田 勝 |
| | | 阿部 将太郎 |

1 要領 2 (1) の基準への適否

| 区 分 | 調査の基準 | 計画の内容 | 適否 |
|--------|--|--|----|
| ① 調査経費 | 議員 1 人当たり 100 万円以内 | 議員 1 人当たりの経費は、146,970 円であり、基準を満たしている。 | 適 |
| ② 調査箇所 | 1 日につき午前及び午後それぞれ 1 箇所以上調査実施 移動日は 1 箇所以上調査実施 | 移動日について 1 箇所以上、それ以外の日について午前及び午後それぞれ 1 箇所以上調査を実施する行程となっている。 | 適 |

2 調査計画に対する審査所見

| 区 分 | 所 見 |
|-----------------------------------|---|
| <p>① 調査の実施が県政課題解決の一助となるか。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2025 大阪府・関西万博について 本県においても地方創生推進の取組を調査することが、本県の施策展開の一助となる。 ・ 大阪府における教育の無償化 教育課題において大阪府における先駆的な教育無償化の取組みは本県の施策展開の一助となる。 ・ 熊本県防災センターについて ・ 熊本城の復興状況について <p>災害対策について最先端の取組みを実施している熊本県に学ぶことで、本県の災害対策施策及び現場感覚に沿った災害対策の一助となる。</p> |
| <p>② 調査の実施時期が時宜を得たものか。</p> | <p>今回の調査対象項目は、どれも本県の重点施策と関連したものであり、本調査により先進的な取組や事例を調査することは時宜を得たものである。</p> |
| <p>③ 現地に赴かなければ調査目的が達成できないものか。</p> | <p>各調査項目について、今後の本県における施策の取組に活かしていくためには、現地に赴き、具体、詳細に調査及び聴取しなければ調査目的が達成できないものである。</p> |
| <p>④ 調査箇所、行程、経費等は妥当なものか。</p> | <p>調査箇所、行程、経費等は、県政調査実施要領の基準を満たし、妥当なものである。</p> |